別添資料

小学校社会科における多角的な思考に基づく表現力を育成する学習指導の工夫

一 学びの自己調整を促すAARサイクルの活用を通して 一

呉市立三坂地小学校

森高 大樹

別添資料1 みさかじカード

別添資料2 みさかじカード「かいぜんの視点」

別添資料3 第5学年「米づくりのさかんな地域」単元計画

別添資料4① 事前・事後アンケート結果(分析項目順一覧)

別添資料4② 事前・事後アンケート結果(質問項目順一覧)

別添資料1 「みさかじカード」

	先生や友達から			
かいぜん	た」、「次はこう 、次にかそう。			
(C)	「ここがよかった」、「次はこ しよう」と考え、次にかそう。	Ι¥	公公	口点点
(文章) (文章)	立てた目標に向かって、どんなことに取り組んだのか書こう。			
	「こんな説明や話し合いができる ようになりたい!」を考え、目標 を自分で決めよう!			

みさかじカードの使い方



- ① 授業の中で、「こんな話し方をしたい!」「今日の学習が終わるまでにこうなっていたい!」 という今日の学習の中での「説明」や「話合い」に関する目標を見に書こう。 (1 時間に一つでなくてもよいです。「こうなりたい!」「できるようになりたい!」と新しく
 - 例「根きょを見せながら、説明できるようになる。」 「分かりやすい言葉や例えを使って説明できるようになる。」

思ったことがあればカードを追加して増やしていきましょう。)

- ② さに、自分で決めた見を達成するために取り組んだ、自分の行動を記録しましょう。 例「教科書から見つけた言葉を4まいふせんに書いた。」など
- ③ 自分の説明や話合いを「表現力チェック」で振り返って「◎○△」で記録しましょう。
- ④ かに、「かいぜんの視点」で、自分の説明や話し合いを振り返り、次の時間に生かすことや課題を書きましょう。
 - 例「4まいふせんを書いたけれど、自分の考えの根きょがなかった。 次は自分の考えを根きょをつけて説明したい。」

話合い名人になろう!~表現力チェック~

	◎(よくできた)	○(できた)	△(もう少し)	
説明の 工夫	話す順番や伝わりやすい言葉 を工夫し、人・もの・ことの つながりを考えて、わかりや すく伝えられた。	話す順番や伝わりやすい言葉 を工夫したが、わかりにくい ところがあった。	話す順番や言葉がまとまっ ておらず、わかりにくかっ た。	
話す 内容	理由や事実など、根きょになることと一緒に自分の考えを話せた。	根きょになるものはあったが、 少し納得しにくいところがあっ た。	根きょのない意見だけで話 していた。	
自己調整	友達の考えをよく聞き、必要 ならば自分の考えを変えた り、友達の言葉を付け足した りした。または、自分の考え を変えなかったが、その理由 をもっていた。	友達の意見をよく聞いて考えたが、自分の考えには、まだ生かせていない。		

「かいぜん」の視点

ステップ1

ステップ2

ステップ3

よかったこと できたこと

よくなかったこと できなかったこと **⇒** なぜ? そうなった



- うまくいった、できたから 次に生かせることは?
- よくなかった、できなかっ たから、次はどうする?

- 1 単元名 米づくりがさかんな地域
- 2 単元の目標及び評価規準

(1)単元の目標

- ○我が国の農業における食料生産について、農業が自然条件を生かして行われていること、人々の協力によって 支えられていること、国民の食料を確保する重要な役割を果たしていることを理解することができる。 (知識 及び技能)
- ○我が国の農業における食料生産について、各種の資料を基に調べて説明したり、社会的事象の意味を議論したりする活動を通して、食料生産に関わる人々の働きについて多角的に考察し、その考えを適切に表現することができる。(思考力、判断力、表現力等)
- ○我が国の農業における食料生産について、学習の見通しをもって主体的に学習に取り組むとともに、学習を通して得た知識や考えを基に、消費者や生産者の立場から農業の課題や将来について自分なりに考えようとすることができる。(学びに向かう力、人間性)

(2) 単元の評価規準

思考・判断・表現 主体的に取り組む態度 知識•技能 ① 生産に適した自然条件、生産の ① 生産に関わる自然条件や工程、 ① 農業における食料生産につい 工程、人々との協力関係、技術 人々の協力関係、技術の向上、 て、予想や学習計画を立てたり の向上、輸送、価格や費用など 輸送、価格や費用などに着目し 見直したりして、学習問題を主 て問いを見出し、農業に関わる について、地図帳や各種の資料 体的に追究・解決しようとして から必要な情報を集めて読み取 人々の工夫や努力を考え、根拠 いる。 り、農業に関わる人々の工夫や を明確にして分かりやすく説明 努力を理解している。 している。 ② 調べたことを図や文などに整理 ② 農業に関わる人々の工夫や努力 ② 学習したことを基に消費者や してまとめ、農業に関わる人々 と国民生活とを関連付けて、農 生産者の立場などから、これ は、生産性や品質を高めるよう 業が国民生活に果たす役割や農 からの農業の発展について考 努力したり輸送方法や販売方法 業に関わる人々の働きを考えた えようとしている。 を工夫したりして、食料生産を り、学習したことを基に、消費 支えていることを理解してい 者や生産者の立場などから多角 的に考え、これからの農業の発 る。 展について自分の考えをまとめ たりして、根拠に基づいた自分 の主張を、他者との関わりの中 で考えを深めて議論している。

3. 単元計画(全8時間)

次	時	本時の目標 〇問い	説明や議論の内容	資料	評価方法 【評価規準】
	1	山形の米に食味評価の特Aが多い理由を予想し、学習問題を作り、学習計画を立てることができる。 【興味を促す問い】 ○なぜ山形県の米は生産量が4位なのに特Aの米が多く生産されているのか。	【説明する活動】 ・米袋や庄内平野の写真などの資料を基に「なぜ山形県の米は生産量が4位なのに特Aの米が多く生産されているのか」を予想し、付箋に自分の考えを書き出す。 ・グループでそれぞれの予想を説明し合う。 ・出し合った付箋を分類・整理し、似た内容ごとにラベリングを行い予想をまとめる。		
	学	習問題 特Aの米が多く生産	されている庄内平野には、どの	のようなヒミツがあ	うるのだろうか。
	2	庄内平野の気候や地形を調べることを通して、米の生産地と自然条件との関わりを理解することができる。 【興味を促す問い】 ○なぜ広町と同じように川と水田があるのに、庄内平野では特Aの米が多く生産されているのか。	・特Aの米が多く生産される理	平野の地形と気 候の特色」 ・動画「米づくり がさかんな庄内	庄内平野の自然条件 を調性をでいる。 (知①】 を対してのの情報) 【知①】 を対してののでは、と気でいる。 (知) と内では、と気でいる。 では、とのでは、とのでは、とのでは、とのでは、と気でいる。 では、とのでは、とのでは、とのでは、とのでは、とのでは、とのでは、とのでは、との
	3	高まったことを理解するとともに、景観保全の米作りについまることで、米作りの生産性にできる。 【興味を促す問い】 〇ないとで表表、議論することできる。 【興味を促す問い】 〇は、とのが、 【機がでいるのが、 【議論を促す問い】 〇美しいもも続いているのか。 【表しいもも続いているのか。 のようにしたらよいのか。	・「美しい風景を守る米作り」	の棚田~美しい	井仁の棚田の美しい 風景を守る、生産性の 値について、生産性の 高い米作りと比較しな がら、付箋の情報を がら、して議論して る。(発言、画用紙) 【思②】
	4	米作りを支える人々につい て調べることを通して、消費 者と生産者のニーズを意識し て米作りの支援や品種改良が 行われていることを理解する	【説明する活動】 ・資料から、米作りに関わる人とその仕事内容を読み取り、付箋に書き出す。 ・グループで「米作りに関わる	・文章資料「庄内 平野の米作りを 支える人たち」	米作りに関わる人々を資料で調べて、JAや農業研究所との米作りを支える役割について理解している。

		-1 11-1-7	[] [] [] [] [] [] []		(ZEM/M) [4-0]
		ことができる。	人」と「仕事内容」の視点から付箋を分類・整理し、まと		(画用紙)【知①】
		【興味を促す問い】	める。		生産者や消費者にと
			・「なぜ米農家以外にも多くの		ってJAや農業研究所
		人が米作りに関わっているの	人が米作りに関わっているの		の関わりの利点につい
		か。	か」について画用紙に考えを		て付箋の情報を根拠に
		73-0	書き込み、グループで説明し		して考えを分かりやす
			合う。		く説明している。
			百り。		
					(発言、画用紙)
			Falson 1 m harman 1	to the View No. 1. E. View	【思①】
	5	生産地から消費者に運ばれ	【議論する活動】		生産地から消費者に
		1 11	・JAへの出荷と、直売の特徴		' '
		知ることを通して、価格にそ	を資料から読み取り、それぞ	いて」	輸送について資料で調
		れぞれの費用が含まれている	れ付箋に書き出す。		べて、価格にどのよう
		ことを理解できるようにする	・グループで付箋を出し合い、		な費用が含まれている
		とともに、農家が利用する販	「よさ」と「課題」の視点で		ことを理解している。
		路の工夫によって利益が変わ	分類・整理する。		(画用紙) 【知②】
		ることを調べることで、農家	・整理した情報を基に、「生産		
		の工夫や努力について考え、	者は、JAへの出荷と直売の		JAへ出荷する農家
		議論することができる。	どちらの売り方を選ぶとよい		と直売で売る農家の考
			のだろうか」という問いに対		え方を基に、農家の工
		【興味を促す問い】	し、生産者の立場からの主張		夫や努力について付箋
		○米はどのようにして私たち	を画用紙に書き込み、議論す		の情報を根拠に議論し
		のもとに届くのか。	る。		ている。(発言、画用
		【議論を促す問い】			紙)【思②】
		○生産者は、JAへの出荷と			
		直売のどちらの売り方を選ぶ			
		といいのか。			
	6	これまで学習したことをま	【説明する活動】	これまでに活用	学習したことを基に、
		とめ、話し合うことを通し	・庄内平野の特Aの米が多く生	してきた資料	農業の仕組み、工夫や
		て、特Aの米が地形や気候と	産される理由について、これ	• 教科書	努力したことを分かり
		いった自然条件や、農家の工	までの学習で出てきたキーワ	・ノート	やすく説明している。
		夫や努力、技術の向上、関係	ードをグループで共通点ごと		(発言、画用紙)
		機関の支援といった社会条件	に仲間分けしてまとめる。		【思①】
		が関連していることを説明す	キーワードを分類する際は、		
		ることができる。	教科書や資料、ノートを振り		
			返りながら、それぞれの内容		
		【興味を促す問い】	を根拠にして説明する。		
		○特Aの米を作り出す庄内平			
		野には、どのようなヒミツが			
		あったのか。			
\equiv	7	これまで学習してきた慣行	【説明する活動】	・資料「自然と地	学習してきた農家と
	'	農法とは異なる無農薬米を作	・無農薬農家の特徴を見つけ、	球の未来を守る	の共通点や違いに着目
		る農家について調べることを	付箋に書き出す。	米作り」	し、無農薬の米作りの
		通して、農家の工夫や努力、	・グループで「よいところ」と		特徴について付箋の情
		願いや思いを説明することが	「困るところ」の視点で付箋		報を根拠にして分かり
		できる。	を整理・分類する。		やすく説明している。
			・「なぜ高い、難しい、少ない」		(発言、画用紙)
		【興味を促す問い】	米作りをしているのか」につ		【思①】
		○なぜ高い、難しい、少ない	いて画用紙に考えを書き、グ		IVE COL
		米作りをしているのか。	ループで説明し合う。		
		不下りとしているのが。	ルーノで説明し合り。		

これまでの学習を基に農業 の課題を改善するために消費 者にできることを話し合うこ とを通して、日本の農業の発 展を考え、議論することがで きる。

【興味を促す問い】

○これからも私たちがおいし い米を食べ続けるためには、 どうすればよいのか。

【議論を促す問い】

○これからもおいしい米を食 べ続けるために、一番大切な ことは何か。

【議論する活動】

- ・日本の米農家が抱える問題に ついて理解し、生産者や消費・教科書 者の立場から、「これからも おいしい米を食べ続けるに は、どうすればよいのか」と いう問いについて、これまで の学習を基に消費者の立場か らできることを書き出す。
- ・付箋を基に「これからもおい しい米を食べ続けるために、 一番大切なことは何か」とい う問いに対する主張を画用紙 に書き、グループで議論す る。

- ・これまで活用し てきた資料
- ・ノート

日本の農業の現状を 改善することについ て、学習したことを基 に、消費者や生産者の 立場から多角的に考 え、付箋の情報を根拠 にして議論している。 (発言、画用紙)

【思②】

これから農業の発展 について考えをまとめ ている。(画用紙)

【態②】

			1)説明	 する力		
クラスn=45		説明するとき、「何のために説明するのか」と考	[質問 6]自分の考えを 説明するとき、だれに何 を伝えるのかを考えて	[質問 7]自分の考えを	[質問 8]自分の考えを 説明するとき、ものごと や人のつながりに注目 して説明していますか。	[質問 9]自分の考えを 説明するとき、聞く人が 分かりやすいように、話 す内容の順番を考えて 説明していますか。
事前平均(学年)	3.5	3.1	3.8	3.1	3.2	3.4
事後平均(学年)	3.8					
差(事前-事後)	0.2	0.3	-0.1	0.5	0.3	0.1
	(-	1 説明するカに	関する自己調整	 <u>交</u>		
クラスn=45	[質問 10]自分の説明に ついて振り返りを行うと き、「自分の説明が相 手に分かってもらえた	[質問 11]自分の説明に	[質問 12]自分の説明に ついて振り返りを行うと き、「自分の考えで足り			
事前平均(学年)	3.1				-	
事後平均(学年) 差(事前-事後)	3.4					
左(尹則"争後)	0.4	0.6	0.4	0.7		
			②議論	する力		
クラスn=45		うとき、「自分の考えを 確かめよう」と考えなが	[質問 16]友達と話し合 うとき、「新しい考えを見	[質問 17]友達と話し合	うとき、聞く人が分かり やすいように、表・グラ	[質問 19]友達と話し合うとき、友達の考えを聞いて「自分の考えが合っているか」確かめることがありますか。
事前平均(学年)	3.5					
事後平均(学年) 差(事前-事後)	3.6 0.1					
左(事則 爭拔)	0.1	0.1	0.2	0.3	0.0	0.1
			②議論	iする力		
クラスn=45	[質問 20]友達と話し合うとき、友達の考えを聞いて自分の考えを変えたり、新しく考え直したりすることがありますか。	うとき、友達の考えを聞いて、考えの違いを意識して聞いています	うとき、友達の考えを聞いて、考えのよいところ		うとき、話している友達	[質問 25]友達と話し合うとき、友達の考えと自分の考えを比べながら聞いていますか。
事前平均(学年)	3.6	3.6	3.6	3.8	3.6	3.5
事後平均(学年)	3.6	3.6	3.6	3.6	3.6	3.6
差(事前-事後)	0.0	0.0	0.1	-0.2	0.0	0.1
	()議論するカに	関する自己調整	 汝		
クラスn=45	[質問 26]話合いについて振り返りを行うとき、 「自分の考えが相手に 分かってもらえたか」を	[質問 27]話合いについ て振り返りを行うとき、 「自分の考えのよかった	[質問 28]話合いについ て振り返りを行うとき、	[質問 29]話合いについ て振り返りを行うとき、 「自分の話合い方で足		
事前平均(学年)	2.9	2.9	3.0	3.1		
事後平均(学年)	3.4	3.5	3.6	3.6		
差(事前-事後)	0.5	0.5	0.6	0.5		
	(2).			<u> </u>	と と国学調 自己	田 整
クラスn=45		[質問 2]学級の友達と の間で話し合う活動を 通じて、自分の考えを 深めたり、新たな考え方 に気付いたりすることが	[質問 3]学んだことを生かしながら、自分の考えをまとめる活動を行っていますか。	[質問 30]分からないことや詳しく知りたいことがあったとき、自分で学	[質問 31]学習した内容 について、分かった点 や、よく分からなかった	[質問 32]授業では、課題の解決に向けて、自分で考え、自分から取り組んでいますか。
事前平均(学年)	3.2					
事後平均(学年) 差(事前-事後)	3.6 0.4					
左(尹則"尹仮)	0.4	1 0.1	0.4	1 0.2	. -0.1	J U.1

別添資料4② 事前・事後アンケート結果(質問項目順一覧)

	の考えを発表する機会 では、自分の考えがう まく伝わるよう、資料や 文章、話の組立てなど を工夫して発表していま すか。	の間で話し合う活動を 通じて、自分の考えを 深めたり、新たな考え方 に気付いたりすることが できていますか。	かしながら、自分の考えをまとめる活動を行っていますか。	由やわけ)と一緒に自分 の考えを説明していま すか。	説明するとき、「何のために説明するのか」と考えて説明していますか。	説明するとき、だれに何を伝えるのかを考えて説明していますか。	分かりやすいように、 表・グラフ・絵・写真・タ ブレット・ホワイトボード などを使って説明しよう としていますか。	や人のつながりに注目 して説明していますか。
事削平均(字年)	3.2 3.6							
差(事前-事後)	0.4							
左(争削一争该)	0.4	0.1	0.4	0.2	0.3	-0.1	0.3	0.3
		ついて振り返りを行うとき、「自分の説明が相手に分かってもらえたか」を振り返っていますか。	き、「自分の説明のよ かったところ」を振り返っ ていますか。	ついて振り返りを行うと き、「自分の考えで足り なかったところ」を振り 返っていますか。	ついて振り返りを行うとき、「自分の説明の仕方で足りなかったところ」を振り返っていますか。	うとき、自分の立場や 根拠(理由やわけ)を はっきりさせて話し合っ ていますか。	うとき、「自分の考えを確かめよう」と考えながら話し合っていますか。	
事前平均(学年)	3.4							
事後平均(学年)	3.5						1	
差(事前-事後)	0.1	0.4	0.6	0.4	0.7	0.1	0.1	0.2
	うとき、「何について話 し合うのか」を考えなが ら話し合っていますか。	うとき、聞く人が分かり やすいように、表・グラ フ・絵・写真・タブレット・	うとき、友達の考えを聞いて「自分の考えが 合っているか」確かめる	うとき、友達の考えを聞 いて自分の考えを変え	うとき、友達の考えを聞いて、考えの違いを意識して聞いています	いて、考えのよいところ	うとき、友達が話終わる	うとき、話している友達
事前平均(学年)	3.5							
事後平均(学年)	3.8							
差(事前-事後)	0.3	0.6	-0.1	0.0	0.0	0.1	-0.2	0.0
	うとき、友達の考えと自 分の考えを比べながら 聞いていますか。	て振り返りを行うとき、 「自分の考えが相手に 分かってもらえたか」を		て振り返りを行うとき、 「自分の考えで足りな	て振り返りを行うとき、 「自分の話合い方で足	とや詳しく知りたいこと があったとき、自分で学 び方を考え、工夫するこ	について、分かった点 や、よく分からなかった	り組んでいますか。
事前平均(学年)	3.5							
事後平均(学年)	3.6							
差(事前-事後)	0.1	0.5	0.5	0.6	0.5	0.2	-0.1	0.1